

That's 市民力



発行：長崎市市民協働推進室 〒850-0022 長崎市馬町21-1 TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925

長崎伝習所事業「カタリバ」を開催しました！

THAT'S 市民力 11月号

長崎伝習所事業「カタリバ」を開催しました！ 1

子どもたちに多様な価値を！
学生だからできることがある～ 1

みんなで支えよう子ども
・若者の暮らし！
～ちゃんぽんミーティング開催 2

あらたな伝習所「塾」の
アイデアがうまれるか!? 2

「まちに待ってた！」まちの駅～まちこつアカデミー視察研修編 2



カタリバとは、まちづくりについて、若い世代の視点から自由に話し合い、その場で出てきたアイデアを具体的に作り上げていくトークの「場」です。

10月24日（月）長崎のまちづくりに独自の切り口で取り組んでいるスピーカー「U-30からはじめる長崎のまちづ

くり会議」座長の森恭平さんと「長崎の斜面地・空き家活用団体つくる」の代表の岩本諭さんのお二人を招きトークセッションを開催しました。

参加した20代、30代の大学生、会社員、公務員など18人と、長崎での「働き方」「遊び方」「生き方」をテーマに「やりたいこと」「好きなこと」を出し合い、1人のアイデアにみんなのアイデアを合わせ、いくつかのプランが誕生しました。



子どもたちに多様な価値を！

学生だからできることがある～

市民活動をはじめ方や、活動をより発展させたいと考える方を対象に第1回「社会的課題発見講座」を開催しました。



10月30日（日）「NPO法人ブレンヒューマニティー」の理事長、能島裕介（のじまゆうすけ）氏の講演を行いました。

能島氏は、阪神・淡路大震災で被災した子どもたちの支援をはじめ、現在では小学生・中学生を対象にしたキャ

ンプや高校生・大学生の海外ボランティアプログラム、不登校の子どもたちの支援など、幅広い領域で事業を展開しており、年間1億円を学生が動かす全国初の学生NPOの活動の実績などをお話いただきました。

講演のあと参加者は、各テーブルごとに感想や質問などを話しながら共有し交流しました。



みんなで支えよう子ども・若者の暮らし！

～ちゃんぽんミーティング開催

地域で活躍している市民のみなさんが市長と意見交換を行う「ちゃんぽんミーティング」。

10月21日(金)に様々な事情を抱える子ども、若者の支援をしている方々や地域で子どもたちの育成に取り組んでいる皆

さんが集まり、活動のきっかけや日頃の活動の様子などを話し合いました。

子どもを真ん中において、それぞれの視点での子どもたちとのかかわりや思いなどを共有する時間になりました。



あらたな伝習所「塾」のアイデアがうまれるか!?

11月6日(日)～シン塾テーママカンガエロ～と題し、長崎伝習所ワークショップを開催しました。

このワークショップでは、長崎伝習所つながり事業のファシリテータ養成講座の3期生が、その成果を

出すため、企画・運営を担当しました。

約50人の参加者は、10班に分かれ「塾」のテーマについてアイデアを出し



合い、そのアイデアを広げて、企画化を考え、それぞれの班で発表を行いました。

その後、全員で投票を行い、多くの共感を得た企画が表彰を受けました。

長崎伝習所では、12月から来年1月にかけて一般にもテーマ募集を行う予定で、「広報ながさき」やフェイスブック等でお知らせすることとしています。



「まちに待ってた！」まちの駅～まちコツアカデミー視察研修編

全国でまちづくりに携わっているキーマンの話を聞き、実際に現地を訪れ、現地のひとや町の雰囲気にもふれることで「まちづくりのコツ」を学ぶ長崎伝習所まちコツアカデミー。

今回は、九州各地に150か所以上の「まちの駅」を立ち上げ、地域の活性化に携わっている、まちづくりの実践者・今泉重敏氏のコーディネートで9月



24日(土)、25日(日)に福岡県宮若市と粕屋町にある「まちの駅」の視察研修を行いました。

「まちの駅」とは、無料で休憩できるまちの案内所のことで、既存の様々な施設を利用して、休憩所や「まちの案内人」が地域の情報を提供し、出会いと交流のサポートをする「もてなしのヒューマンステーション」です。

視察に参加した16人は、寺や直売所などを活用した「まちの駅」10か所を観てまわり、まちの駅長等の生き活きとした姿にもふれ、長崎での街づくりへの学びの機会になりました。

